

こんにちは

西  学校です

見附市立西中学校
学校だより

令和3年9月10日

第10号

I'm POSSIBLE

校長 水戸 巖

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、新人大会が中止となり、また部活動も停止となっています。そんな中、気持ちを切り替え、諸活動に勤しむ西中生の姿にホッとしているところです。

さて、『東京パラリンピック2020』が閉幕しました。私は、車いすバスケットを題材としたマンガを読んでいたこと、一昨年、車いすバスケットの体験や根木慎志さん（今回のパラリンピック車いすバスケットのNHK解説者、元日本代表キャプテン）にお会いする機会があったこともあり、いつも以上に注目をしていたつもりです。そして、日本人選手の躍動とともに、障がい乗り越え、たくましく生きる姿、明るく輝く姿に感動を覚えました。

大会を終えるにあたり、あるアナウンサーは「選手たちは挑戦することの大切さと今後の社会の在り方を私たちに示してくれた」と締めくくってくれました。トライアスロンの谷真海選手は、「もう一歩先の社会にスポーツだけでなく社会につなげていく力をぜひお借りしたい」と述べています。また、大会運営にも携わった香取慎吾さんは、「自分が変わり、社会や世界が変わる。東京パラリンピックが終わった今がその始まりです。」との言葉を残しています。

私は、1学期終業式の際、生徒たちに「オリンピックとともに、パラリンピックにも注目し、西中キーワードの1つである“共生”を考えるきっかけにしていこう！」と投げかけをしています。

ぜひ、今回のパラリンピックをこれからの社会の在り方考えるきっかけにしたいものだと考えます。

そこで、キーワードを少し整理してみます。

【大会理念】

障がいへの理解をすすめ、誰もが暮らしやすい共生社会を実現する。

【Harmonious Cacophony（閉会式のコンセプト）】

それぞれの違いを認め、個性を輝かせることで不協和音を調和させていく。

【I'm POSSIBLE（パラリンピック教育プログラム）】

不可能（Impossible）だと思えたことも、考え方を変えたり、少し工夫したりすればできるようになる（I'm possible）という、パラリンピックの選手たちが体現するメッセージが込められた造語。

「I'm POSSIBLE」では、共生社会を考える視点として、

- できないことではなく、できることに注目する
- できないことでも諦めず、どうやったらできるようになるか考える習慣をつける
- 物理的・心理的なバリアをなくすことについて考える
- 工夫の結果、一方的にどちらかが有利にならないように考える
- 障がいがあるからできないのではなく、環境が「できないこと」を生じさせていることがあるということを考える

を挙げています。私は、障がいや共生社会への理解を深めるためにある本を手にとってみました。ご家庭におかれましてもお子さんと話題にさせていただくことが、子どもたちの成長につながり、そしてよりよい社会の実現につながっていくものと考えます。

Sparkle ～誰かじゃなくて 俺がやる～

体育祭よろしくお願ひいたします

いよいよ明日体育祭ですね。生徒たちは、体育祭が近づくとつれ、気持ちも盛り上がり練習に一層熱が入っています。これまで、夏休み直前から、企画を含め、「Sparkle～誰かじゃなくて 俺がやる～」のスローガンの下、一人一人が輝けるよう一生懸命準備を進めてきました。

無観客での実施の学校が多い中、少しでも生徒たちの勇姿を見ていただけるよう感染症対策や制限をお願いする中で保護者観戦をいただけるようにしました。天候やグラウンドコンディションの不良で、グラウンドを使っただけの練習がほとんどできない状態だったため、不十分な点も多々あるかと思いますが、以下の点にご協力いただき、声援いただければと思います。



～来場される皆様にお願ひ～

- ◎来場は1世帯2人までです。
 - ◎事前に配付している『健康チェックシート』の提出をお願いします。体温が高かったり、全ての項目にチェックがつかない場合は、来場をご遠慮ください。
 - ◎来場される際は、熱中症に気をつけながら、マスクを着用してください。
 - ◎当日は保護者テントの設置はありません。また、トイレ使用時以外、休憩場所としての体育館の開放はいたしません。熱中症対策(日傘や水筒持参など)を十分に行い、隣の方と距離をあけて、密にならないようにご参観ください。
 - ◎指定された場所で参観してください。写真撮影等で生徒や競技場に近づくことはご遠慮ください。
- 追加のお願ひです ●●●**
- ◎観戦の受付は、プール側の出入りロカ所となります。なお、時間は**8:15**からとします。それ以前の入場はお避けください。感染症対策及び教職員の準備、生徒対応の都合です。何卒、ご協力をお願いします。

～体育祭の実施・延期の連絡体制について～

◎体育祭が実施される場合

- ・学級連絡網や緊急メールは、まわしません。ただし、ホームページ上ではお知らせします。

◎体育祭が延期される場合

- ・緊急メールとホームページ上でお知らせします。 ※学級連絡網は使用しません。

※緊急メール、ホームページでのお知らせは、6:30までに行う予定です。(ホームページに掲載されていない場合は、システム上の不具合の可能性があります。)

※緊急メールに登録していても、受信拒否になるご家庭があるようです。その際は、ホームページでご確認ください。インターネット環境が整備されていないご家庭は、お手数ですがお知り合いの家庭と連絡を取り合っただけ確認いただければと思います。

※実施有無が不安な場合は、体育祭と授業の両方の準備をして登校いただければ、全く問題はありません。なお、快晴であっても、グラウンド状況や急な天候変化に備え、着替え等の準備をさせていただければと思います。

子どもたちの活動の様子をホームページ(西中ブログ)でお知らせしています。ご覧ください。